

※青森市選挙区の区域は、青森市です。

(1)

感化・感動・感謝の心で、青森の明るい“未来”を創る！



【経歴】
昭和31年7月 青森県深浦町生まれ
昭和50年4月 東北電力学園卒業
昭和50年4月 東北電力株式会社入社
平成11年6月 東北電労青森県本部委員長
平成11年10月 連合青森副会長
平成27年4月 青森県議会議員(2期目)

【現職】
青森県民社協会会長
青森県電力総連顧問
日本ALS協会青森支部長
青森県難病ボランティアの会 会長

確かな「仕事」づくり

●安全・安心で優れた青森県産品づくり

豊かな「人」づくり

●あらゆる分野での女性活躍環境推進

安全・安心な「暮らし」づくり

●原子力施設の安全確保と防災対策の推進

心安らぐ「地域」づくり

●地域特性を生かした未利用エネルギーの活用



ホームページ
「一戸ふみお」で検索！



Facebook
「一戸富美雄」で検索！



いちのへ
一戸ふみお
無所属

大切にしたいふるさとを思う気持ち 浪岡のために、青森のために、ふるさとのために!!

何のための政治家か、守るべきものは何か、誰のための政治なのか!!

小倉は現場主義です!! 浪岡町議3期、青森市議3期、通算20年、青森市の政治にかかわってきましたが、このたび、青森県議会議員に立候補いたしました。訴えたいことは、町議と市議の経験を活かした市民目線の政治です。これまで議会開会ごとに質問を続けてまいりました。それは市民との対話から生まれたものです。これこそが私の現場主義であり、こうした経験をふまえた確かな政治を県議会にも巻き起こしたいと決意しています。具体的な提案こそが政治を変えます!

即戦力! 即行動!

浪岡町議会議員3期
青森市議会議員3期

小倉たかひろは、浪岡から青森市政のど真ん中で奮闘してきました!

学歴 浪岡小学校卒業
弘前大学付属中学校卒業
東洋大学付属南高等学校卒業
東洋大学工学部土木科中退

経歴 ●浪岡町議会議員3期
●青森市議会議員3期

役職 青森市立浪岡南小学校後援会会長
青森市立浪岡中学校評議員
元明治大学青森県父母会会長
浪岡食品衛生協会会長
青森食品衛生協会理事
自由民主党浪岡支部支部長

昭和32年生まれ

1 農業 若者を核としたりんご産業の再生

- 農家に身近な「果のりんご試験場」再生(地方独立行政法人青森県産業技術センターりんご研究所)
- 若手農業者がヨーロッパやニュージーランド等、海外研修提案
- スマート農業の推進
- 環境に優しい安全で安心な農産物の生産(消費者が求める安心・安全への対応)生産者の協力による地産地消の取り組みをサポートします。
- 学校給食や公共施設等における地産品の利用を推進する。
- 地産地消、新たな販路開拓 販売体制の整備(市場開拓)国内外で開催される見本市や物産展等の参加
- グローバル農業の推進…青森県が世界に誇れる先進的な農業技術を活かした品種の改良・開発を推進

2 教育・子育て・人づくり

- 地域が学校に協力してこそ本当の教育が出来る。地域と学校が一体となって行う教育こそが本来の教育と考えます。
- 未来を築く子どもたちのためにライフワークとして教育問題を取り上げて主張行動
- 安心して産み育てることの出来る環境づくり
- 学校運営協議会のサポート ●スポーツ振興

3 病院・医療・福祉 子どもにも高齢者にもやさしい福祉とは

- 少子高齢化社会が到来しています。青森市の地域医療のあり方を追求します。県病と市民病院の老朽化にともなって医師不足をどう解消していくのか等々、やるべきことが山積しています。
- 福祉包括ケアシステム推進 ●最適な地域医療の実現
- 市民目線で病院を視る 県病・市民病院・浪岡病院

4 道路・地域づくりと観光推進

- 青森市は県都、浪岡は津軽の交通の要衝。道は地域づくりの柱です。
- 津軽横断道路の早期完了 ●青森港開港400年の取組み
- 国道7号(浪岡～新城)全路線の4車線化により、物流効率化や地域活性化に貢献

5 暮らしをまもる政治

- 防災 ●防犯 ●水と森を大切に ●地震対応 ●詐欺撃退



無所属・ふるさと派
小倉たかひろ
おぐら

新時代到来! 未来への責任

《略歴》
昭和三十二年青森市本町生まれ
青森市立橋本小、南中、青森県立青森高校
中央大学法学部政治学科卒業
青森市議会議員一期、青森県議会議員三期
青森県議会副議長、青森県監査委員
県議会決算特別委員長、県議会総務企画委員長
県議会文教公安委員長、自民党青森支部支部長

- 県立中央病院新築と外来待ち時間の解消
- 医師看護師志望学生への就学支援の強化
- 健康のため望まない受動喫煙対策の促進
- ふるさとUターン事業の促進
- 青森県版奨学金返済支援制度の創設
- 県内産業を支える人材確保の推進
- 障害者の雇用促進と就労支援の強化
- 高校大学生への給付型奨学金の拡充
- 安全安心な県産農林水産品の消費拡大
- 土地改良事業による農業経営基盤の強化
- 災害に対応した高規格道路の整備
- 海水を利用した歩道融雪の研究推進
- クルーズ振興と港湾施設の活用促進
- 縄文遺跡群の世界遺産登録の実現
- 青森国民スポーツ大会開催の取組強化

県民が安心して働き
暮らせる青森県実現
のための提案



自由民主党公認
やまやまきよふみ
山谷清文

医療・介護の充実で安心の青森に

斎藤のりおプロフィール
生年月日 昭和26年12月26日
黒石市生まれ
最終学歴 東奥義塾高等学校卒業
職歴 昭和45年～平成19年 JR東日本勤務
議員歴 平成10年3月 青森市議初当選
以来5期連続当選
平成29年～平成30年 青森市議会副議長

現職 ●社民党青森県連合幹事長
●富田町会副町会長
●鉄道退職者の会
青森支部連合会長



- 七、観光客誘致の強化
- 八、核燃反対・脱原発、再生エネルギーの推進
- 九、憲法を活かし、平和政策の推進
- 十、雪に強いまちづくり
- 十一、観光客誘致の強化
- 十二、核燃反対・脱原発、再生エネルギーの推進

- 一、雇用安定、賃金、労働条件の向上
- 二、高齢社会に対応した医療・介護の充実
- 三、水道の民営化をやめ公共サービスの充実
- 四、男女共同参画社会の実現と人権の尊重
- 五、子ども、若者に居場所と希望を
- 六、農林水産業の経営安定化
- 七、地域公共交通の充実
- 八、人口減少に対応した経済政策

斎藤のりおの
12の約束



社民党
斎藤のりお

※青森市選挙区の区域は、青森市です。

(2)

信一がぶきい力にするカタチを声



防災士
防災のエキスパート

【プロフィール】

昭和35年 横浜町生まれ(58歳)
昭和54年 県立八戸北高等学校卒業
昭和58年 創価大学法学部卒業
平成15年 青森県議会議員初当選(現在4期)
青森商工会議所参与、青森県防災士会
相談役、沖館中学校学校評議員、防災士、
2級知的財産管理技能士、経営士
温泉入浴指導員

実現します!

- ◆セントラルパークに青い森鉄道線「新駅」設置を推進
- ◆縄文遺跡群の世界文化遺産実現を推進
- ◆eスポーツの拠点化を推進

観光の起爆剤!
クルーズ船ターミナルを整備
青森港は東北トップの寄港



現場第一! いぶき信一!

実現しました!

東北初!
全国で3番目!

ヘルプマーク・ヘルプカード導入!



- ・中央大橋無料化実現
- ・新青森駅南口開設
- ・子ども救急電話相談「#8000」を設置
- ・LINEを使ったいじめ相談窓口開設
- ・青森ワッツの創設

東北で唯一!
ドクターヘリを
県内に2機導入



青森市内の公立学校
耐震化100%完了!



公認 公明党 公認

いぶき信一



皆様と地域の思いに応えられる政治家でありたい。これが私の政治信条です。

これまでの12年間、県民と地域の思いに応えるため政治家として誠心誠意、必死に活動してまいりました。「平成」の次なる時代を見据えるに、将来に責任を持たなければならない我々の世代が人口減少などの困難な課題に真正面から向き合い、青森県の可能性を信じ、主張・行動していくことが必要と考えます。今後とも一切の驕りを排し、地道に現場を歩き、皆様の声に耳を傾けて地域に根差した政治を実現するため、全力で頑張ります。



- 1 まずは「地域の経済を回していきます」
- 2 日本の食をリード、世界に打って出る「攻めの農林水産業」
- 3 健康長寿青森県、「地域医療サービス」の充実
- 4 県民に寄りそう「心のかよった子育て・福祉」
- 5 青森県づくりの礎は人、「教育・人づくり、スポーツ振興」
- 6 県民を守り、支える「防災力・地域インフラ・交通ネットワーク」の強化
- 7 安全が第一義、「エネルギー先導県の確立」

【プロフィール】

- 昭和45年 青森市生まれ(48歳)
- 黒川小、浪打中、青森戸山高、帝京大卒
- 平成7年～ 青森市役所・青森商工会議所に勤務しながら、消防団や青年会議所活動に取り組み
- 平成19年～ 青森県議会議員(現在3期)
- 自由民主党青森県連副幹事長
- 青森市消防団第四分団副分団長
- 青森県私立幼稚園PTA連合会会長
- 青森県立北斗高校後援会長
- 青森市遺族会特別会員
- 青森県視覚障害者福祉会顧問
- 青森県看護問題を考える議員の会幹事長
- 青森市サッカー協会顧問 ほか



高橋修一

皆様からの忌憚のないご意見、ご提言をお待ちしております。どしどしお寄せ下さい。 高橋修一事務所 / 〒030-0901 青森市港町2丁目10-31 TEL.017-743-2133 FAX.017-743-2124

プロフィール

【経歴】
昭和36年 生まれ(丑年)
昭和52年 青森市立新城中学校卒業
昭和55年 青森県立青森高等学校卒業
昭和61年 米国州立ハワイ大学卒業
平成19年 青森県議会議員初当選
平成27年 青森県議会議員連続3期目当選
平成28年 青森市長選立候補のため議員辞職

【職歴】
元・衆議院議員公設秘書
青森市消防団(総組) / 青森地区障がい者就労支援連絡会(アップワーク) NPO法人ピアネット(障がい者の生活自立支援) / 青森スノーパスターズ(一人暮らし高齢者と障がい者の除雪ボランティア)

【趣味】 ツーリング、盆栽
【スポーツ】 バレーボール、空手、柔道
【特技】 お化け屋敷プロデュース

渋谷てつかず選挙事務所
〒038-0011 青森市篠田 1-8-5
TEL 017-718-0181
FAX 017-718-4535

挑戦、一新。青森の政治を変えます。

「私の決意」
私は、これまで、多くの方々の声を聞き、県政の課題に常に、是々非々で臨むことを信念とし、政治と民意を一致させる努力を続けてきました。

しかし、県議会の実態は、私の理想とは違っていました。私が在籍した10年間、青森県知事が提案した議案は修正される事なく全て可決成立されてきました。

これらの議案の中には、オーダーメイド型貸工場や工業団地事業など、損失を補填するため、県民の血税を数十億円単位で投入しなければならぬ議案も含まれておりました。

一体なぜこのような多額の県民負担を強いられるようになったのか? 責任の所在は? 税金の投入を、最小限にする方法は? など、県民の声を反映させるべき議案も数多くありましたが、県議会では、一度も知事提案が見直されることはありませんでした。

県議会は、民意を反映させる役割を果たしているのでしょうか。県民生活は、良くなっていくのでしょうか。

一昨年、私は、県議会議員を辞職し、青森市長選挙に立候補いたしました。地方と大都市圏との格差は拡大、更に人口減少、超高齢化社会を迎えた今、これまでの発想を変え、青森独自の産業と経済、人材育成や雇用の在り方など、大胆な青森改革が必要だとの思いからでした。

今回、地方政治家として、今一度、原点に立ち返り、市民、県民の立場に立ち、未来を変えていく政治、県民一人一人が豊かさを実感できる政治を目指し、県議会議員選挙に再び立候補することを決意いたしました。



渋谷てつかず

北のまほろば新時代! 次世代に未来を託せる「あおもり」を。

今、求められている政治の姿

- 1 信頼し、参加をすすめる政治
- 2 過去の政治のマイナスをしっかりと受け止め、歴史に学ぶ政治
- 3 情報を公開し、民意が尊重され責任を果たす政治
- 4 次世代が生き生きと活躍できる環境をつくる政治

■ 鹿内ひろしの信念

- 1 原発・核燃サイクル推進をやめる。
- 2 青森市長経験から学んだ、多くの提案をします。
- 3 平和憲法を守る。

■ 鹿内ひろしの主な提案

- 1 県民主役
- 2 子ども支援と人口減少対策の推進
- 3 安心・安全な暮らしの実現
- 4 地域力・経済力の発掘と支援
- 5 健康・福祉・教育の充実
- 6 文化力・環境力の向上
- 7 平和への誓い
- 8 県都の顔づくり

● 昭和23年3月4日青森市生まれ。
● 昭和38年3月青森市原別中学校卒業。
● 昭和42年3月青森県立青森高等学校卒業。
● 昭和42年6月青森県新生活協会の活動。
● 昭和57年2月市議会議員初当選(連続3期)
● 平成3年4月県議会議員初当選(連続5期)
● 平成21年4月青森市長初当選(連続2期)
● 平成28年10月青森市長辞職

● 津軽弁の日やるべし会
● あおもり100キロ歩く会
● 私たちのねふた自主制作実行委員会
● 青森の自然を守る連絡会議
● あおもり青函連絡船市民の会
● 青森県・市町村長九条の会
● 脱原発をめざす首長会議
● 核燃料廃棄物搬入阻止実行委員会

◆ 鹿内ひろし選挙事務所 ■ 住所:〒030-0845 青森市緑2丁目16-3 ■ 電話: 017-764-6180 / FAX: 017-764-6177



鹿内ひろし

※ 青森市選挙区の区域は、青森市です。

(3)

雇用の確保で活力ある地域づくり

関

良



福祉

私は、常に一人ひとりの立場に立って誰もが安心して人生を送れるように支援しています。

雇用

私は、現在約400名の職員を雇用し、今後もますます雇用の場を創生していきます。

地域振興

私は、従来型の企業誘致の発想を転換し、地元で起業、創業出来る環境をつくり、夢を実現できるように支援していきます。

プロフィール

- 昭和三十三年四月五日新城に生まれる
- 青森県立青森商業高等学校卒業
- 青森市議会議員二期
- 青森県議会議員二期
- 社会福祉法人 ゆきわり会 理事長



花田えいすけは 現在子育て真っ最中！
実体験を施策に活かします

花田えいすけは 初当選から一貫して
雇用対策最重点！

安心して子育て できる青森に！

母子保健情報の利活用推進、待機児童対策、環境改善に取り組む企業への支援などを通じ、結婚・出産・子育てに対して前向きになれるような環境作りに取り組みます

雇用 対策充実で 元気な青森に！

雇用状況のさらなる改善と、若年層の定着、女性・障害者・高齢層の雇用創出を促進し、ふるさとで元気に暮らせる青森を創ります



未来の 青森のために 37歳、 3期目の挑戦！

短命県の返上！

地域医療体制充実と健康教育による啓発で健康長寿

青森を世界に！

農林水産業振興、立体観光戦略で青森の魅力を発信

ふるさとであずましく暮らせる青森を創る



花田えいすけプロフィール
昭和56年4月30日生まれ
浜館小学校卒業
戸山中学校卒業
青森高校(第50回生)卒業
法政大学法学部政治学科卒業
平成23年4月
青森県議会議員初当選(29歳)
平成27年4月 2期目当選



花田えいすけ

自民党公認

プロフィール

- 青森市生まれ かに産
- 大谷幼稚園卒園(長島)
- 青森市立堤小学校卒業
- 青森市立浦町中学校卒業
- 青森県立青森東高等学校卒業
- 法政大学通信課程中退
- 青森地域広域消防事務組合
- 青森県議会議員5期
- 第76代青森県議会副議長
- 自由民主党青森県連 総務会長

皆様にお世話になっております

- 青森県体育協会 理事
- 青森県野球連盟 会長
- 青森県バドミントン協会 副会長
- 青森県サイクリング協会 会長
- 青森県ロケットライミング協会 会長
- 青森市朝野球協会 会長
- 青森市アイスホッケー協会 会長
- 青森市自転車競技協会 会長
- 青森ねぶたパケット保存会 顧問
- 青森ボリュウム会(自衛隊協力会)中将 名誉顧問
- 青森鑑交会(海上自衛隊協力会) 会長
- 東日本鉄道OB会 賛助会員

スポーツ

料理・野球・アイスホッケー・バレーボール・Letc



希望・実現・飛躍 輝く青森への発進！



森内のぼる

自民民主党公認

森内のぼるが頑張ります！

- 教育・社会福祉の充実
- 子ども育成環境整備
- 雇用対策・人口減少対策
- 農林水産業の発展
- 短命県返上対策
- 雪に強い青森創りの推進
- 地震などの災害対応対策
- 冬・雪に強い青森創り！

これがブレない私の原点。

橋の凍結防止対策、青森ベイブリッジ・八甲田大橋・西浦大橋やクルトスライミングスクール前を手掛けさせて頂きました。すぐく望んでおりました中央大橋にも凍結防止対策が決定しました。今年3月に設計が終了し、平成三十一年度中に着工する予定となっております。中央大橋が安全な橋になります！また融雪機も増やしました。まだまだ進めて冬の厳しさから脱却させます！！

森内のぼるが進めます！

子どもは青森県の宝。財産。育てやすい家庭環境整備。高齢者・障がい者福祉は大きな課題。教育・社会福祉の充実により住みやすい青森県が作れます。雇用対策は県内企業を守り、働く場所の確保が不可欠。中高年求職者、新規卒業者をはじめ若年者の就職支援。また、企業誘致の促進など、人口減少対策のひとつと考えます。青森県の主産業、農林水産業の維持・推進が青森県の発展に繋がります。東日本大震災が全てを苦しめた事を絶対忘れてはいけません。電気・水道などライフラインの確保や食糧・燃料・通信手段の確保対策。命の尊さを思い短命県返上対策。安心・安全な未来へと進めます！

消費税10%ストップ 原発ゼロ決断迫る 県民の声で政治を変えます

よしまた洋

日本共産党



よしまた洋と一緒に、くらしに希望を。

子育て支援拡充 子どもは未来の担い手です。学校給食の無償化を。医療費無料化と給付制奨学金を拡充します。

国保税引き下げ 全国知事会が提案する「国費1兆円投入」で国保税引き下げへ。均等割・平等割の廃止など、県の努力も求めます。

ブラック企業根絶 8時間働けば普通に暮らせる社会へ。人間らしく働くルールを。中小企業支援と一体に賃金の引き上げをめざします。

憲法9条を守る 自衛隊を、海外で戦争する部隊にさせるわけにはいきません。憲法9条を生かした平和戦略こそ必要です。

安倍政治にさよならを 力あわせ新しい政治へ

「立場の違いを超えて、青森県をよくするために力をあわせましょう」と各界との対話を重ねてきました。統計まで偽装する政治は異常です。安倍政治をみんなの力で退場に追い込みましょう。

よしまた洋 45歳

1974年生まれ/神戸高専・八戸工大卒業/現在、日本共産党青森地区委員長、准中央委員/妻(村川みどり青森市議)、子2人

<http://yoshiyou.com/> @yoyoshimata
選挙事務所：久須志1-2-1 757-8177

日本共産党

青森県議会議員 一般選挙

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

ただし、市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますのでご注意ください。



投票の方法

投票用紙には、「候補者の氏名」を記載してください。

※ 候補者の氏名以外の事を記載すると、その投票が無効になることがあります。

期日前投票

3月30日(土)～4月6日(土) 午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。